

明るく元気の出る町

平成15年12月1日発行・毎月1日 編集・発行／秋田県東由利町企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2003

12

NO.585



慌てず、かつ迅速に!

～防災訓練～



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

住み良い町づくりのために



▲河川敷の確保のため5mの壁が造られた国道107号板戸工区

道路

■国道

板戸工区

H18完成目指す

本町には、国道二〇七号、三九八号の二本の国道があります。

この内、平成十八年度の完成を目指して整備が進められているのが一〇七号板戸工区。板戸集落から黄桜トンネル付近まで、工事発注されています。板戸集落側では、川を横断するボックスカルバートが完成。さらに、黄桜トンネル側では、河川のつけ替え工事が行われる予定で、来年度にはトンネル工事が発注されます。久保集落内では、用地補償の契約交渉が行われています。また、今後は用地畔の設置や水路工事が行われる予定で、来年度には本格工事に着手します。



▲来春完成予定の神岡南外東由利線岩館バイパス

■県道

岩館バイパス

来年完成

五路線ある県道の内、四路線で工事が行われています。

平成九年度に事業開始となった神岡南外東由利線岩館バイパスは、橋梁工事が完成。道路土工が岩館・横渡の両側で順調に進められています。舗装工事も発注となり、来春の完成を目指し急ピッチで工

町では、豊かな水と緑を生かした住みよい町づくりを進めるため、道路や下水道などの整備に取り組んでいます。今年度はそれらの整備がどのくらい進んだのか、由利建設事務所と町建設課から取材してみました。

事が進められています。横手東由利線祝沢地内では、笹倉トンネル手前の雪崩・落石防止の工事が行われています。

また、仁賀保矢島館合線須郷地内では、茶屋長根手前の道路舗装工事が、檜瀬横渡線では、若林地内の舗装補修工事が行われており、それぞれ順調に推移しています。来年度には黒沢トンネルの改修工事に着手する予定です。

■町道 台山線の歩道設置 歩道橋、順調に進行

町道で今年最大の工事となっているのは、館合十字路から跡見坂交差点までの台山線です。通学路の安全確保のため、拡張



▲歩道橋設置工事が行われている台山線

工事が行われ、現在は歩道と歩道橋の設置工事が順調に進行中。橋台部と跡見坂交差点は既に完成しており、歩道設置も館合側を残しほぼ完成。今年度中の完成が見込まれています。

■農道 下小屋線

今年度186m改良

農道下小屋線は総延長五九四。下小屋集落と県道仁賀保矢島館合線の川原田橋付近を結びます。工期が水田作付の時期と重なったため、水路

工事の調整に難航したものの、今年度分の一八六の改良工事は完成。十六年度は三三〇の改良工事、十七年度は残り七八の改良工事と五九四の舗装工事を行う予定です。

■林道

石塚線

小倉と上里から工事

小倉、浅田山、上里を結ぶ林道を石塚線は、総延長五〇三八で、小倉と上里の両側から工事が進められていきます。これまでに一

七八〇が完成しており、さらに今年度は一〇〇〇の改良工事を完成させる予定。現在は斜面の緑化吹き付け工事を進めており、その後コンクリート舗装が行われます。下吹から須郷入口までの舗装改良工事を行っている土場沢線は、年度内に既存林道の工事を終わらせ、全体の完成は平成十七年度を予定しています。



▲完成した蔵・法内地区終末処理場

上下水道

蔵・法内地区

終末処理場が完成

今年度は、上水道と下水道を併せて、横渡、蔵、蔵新田、上里、法内地区の工事を進め、現在は蔵・法内地区の下水管布設と配水管の布設換えを行っています。終末処理場は既に完成しており、全体の完成は来年度の予定です。

八塩いこいの森

パークゴルフ場

国体に向け18ホール整備

平成十九年に開催される秋田若杉国体のパークゴルフのデモンストラーション競技が、本町八塩いこいの森で行われることを受け、さらに十八ホールを整備中。現在はコースの造成や芝張り、排水路、緑化などの工事を進めており、今年度中の完成が予定されています。



今年度中の完成を目指し工事が進むパークゴルフ場

第9回議会臨時会

議員報酬・職員給与を引き下げ

第九回議会臨時会が十一月二十八日に招集され、議案七件が原案どおりに可決されました。

◇平成十五年東由利町簡易水道事業特別会計補正予算の専決処分

配水管工事費八百三十四万八千円を追加し、予算総額を四億五百三十八万五千円とした。

◇平成十五年東由利町農業排水事業特別会計補正予算の専決処分

四万八千円を追加し、予算総額を九億四千八百四十八万四千円とした。◇議会の議員の報酬及び費用弁償に

関する条例の一部を改正する条例

議会議員の報酬について別表のとおり減額改定した。

◇一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員給与について平均一・〇四、期末手当について年間〇・二五カ月分それぞれ引き下げたもので、平成十五年四月に遡及して調整される。

◇特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

特別職の給与について別表のとおり減額改定した。

◇教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例

教育長の給与について別表のとおり減額改定した。

◇一般会計補正予算

台山線工事費六百七十四千円を追加し、予算総額を四十億七千五百三十二万八千円としたもの。

衆議院議員総選挙

投票率は75・36%

第四十三回衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官の国民審査が十一月九日に行われました。

本町の総選挙投票率は七五・三六%（男七五・一五%、女七五・五

(別表) 特別職給与・議会議員報酬改定表 (月額)

	現 行 (円)	改定後 (円)
町 長	815,000	805,000
助 役	615,000	610,000
収入役	575,000	570,000
教育長	545,000	540,000
議 長	275,000	273,000
副議長	235,000	233,000
議 員	220,000	218,000

※平成16年1月から適用

町功労者

進藤新氏ご逝去



町功労者で元教育長の進藤新氏（本荘市）が十一月一日に逝去されました。

進藤氏は、昭和五十二年に町教育委員に就任以来、教育長として八年

にわたり町教育行政を担当し、特に小学校の統合と教育施設の充実に多大な貢献をされました。

また、町教育研究所を設立し、教職員の資質の向上に努められたほか、青少年健全育成など本町の教育振興に寄与されました。

平成四年には、こうした活動が高く評価され、秋の叙勲で勲五等双光旭日章を受章されています。

ご冥福をお祈りいたします。

小選挙区投票結果

投 票 区	当日有権者数	投票者	投票率
第1（黒淵）	310人	217人	70.00%
第2（田代）	292	219	75.00
第3（袖山）	145	112	77.24
第4（館合）	833	605	72.63
第5（松柴）	60	50	83.33
第6（老方）	827	640	77.39
第7（祝沢）	39	30	76.92
第8（法内）	325	250	76.92
第9（蔵）	575	426	74.09
第10（黒沢）	60	49	81.67
第11（大琴）	516	402	77.91
第12（杉森）	65	50	76.92
計	4,047	3,050	75.36

■小選挙区

◎みのり川のぶひで（無効）七五三票
村岡兼造（自現）二二二票
我妻けい子（共新）一三三票

六%。前回（平成十二年）の総選挙を〇・八ポイント上回りましたが、由利郡の平均七七・〇%には届きませんでした。

本町の開票結果は次のとおり。

第3回やしお紅葉まつり

八塩いこいの森で秋を満喫

「第三回やしお紅葉まつり」が十一月一日、二日の両日行われました。

当日は、紅葉がちょうど見ごろを迎え、ダム湖周辺で散策やなべつこを楽しもうと約八百人が町内外から訪れました。

センターハウス前では、訪れた人々がきのこのコマ打ちに挑戦。また、二日目に行われた「紅葉カッパパークゴルフ大会」では、色づく八塩山をバックに約百二十人の参加者が白熱したプレーを展開しました。



▲ダム湖周辺を散策する人々



▲きのこコマ打ち体験に挑戦



紅葉の中でプレーを楽しむ参加者

八塩の紅葉がすばらしい秋でした。八幡平に行って来たという人に八塩いこいの森で会いましたが、八幡平まで行くこともなかったと言って八塩のもみじを褒めてくれました。

二日、その紅葉の中で「紅葉カッパパークゴルフ大会」が開かれました。パークゴルフは福祉・健康・癒しのスポーツ。県南のメッカとして「八塩いこいの森」が有名になっており、同大会で賑やかにシーズンの終わりを迎えることができました。

この日午後から館合地区で防災訓練を実施しました。婦人消防隊の皆さんのバケツリレーや避難、救護などいろいろな点検が出来ました。ご協力にお礼を申し上げます。

九日は衆議院議員選挙がありました。国の行方が心配される選挙でしたが、地元選出の村岡先生の落選は残念なことでした。しかし心配された投票率は由利郡で真ん中とのこと。関係者皆さんのご苦勞に感謝を申し上げます。

十三日には除雪会議がありました。昨年はこの会議の日から降り始めた雪が根雪にもなりました。降雪は間近です。今年も万全の対策をとり日本一の除雪を目指しましょうと関係者皆さんにお願いもしたことです。

町長日記

十六日は日曜日でしたが、役場で「合併協議住民説明会」を開催しました。法廷協議会のこれまでの進行状況も含めての説明会で、今後も各分館単位で開催していく予定であります。夜の会になりますが出席されてご意見も頂きたいものです。

二十三日、結成十五周年の在京宿小会に出席しました。芸達者な宿小会の皆さんに、プロの演歌歌手も加わり楽しませてもらいました。司会を務めた喜美秋会会主の太田出身の木島さんに、突然歌えと言われマイクの前に立たされ、同級生に手伝ってもらい秋田節を歌って来たことです。

舞台には、故郷からこの日のために借りたという大琴大火を逃れた昭和三年の年号入りの「大琴劇団江」いう大きな横断幕もあり、年配の皆さんは往時をしのんで感慨深げでもありました。

旧大琴小のこと、合併の状況などを話し、宿小会のますますのご発展と絆の深さを祈念をしました。

二十二日の夜、第十回となる「フランス鴨ワインパーティー」も大変な盛り上がりでした。生産組合の皆さんに心からお礼を申し上げます。

十二月、いよいよ冬將軍のお出ます。風邪などひきませんように。

安全でスムーズな除雪作業を

除雪安全祈願祭

除雪安全祈願祭が十一月三日、旧役場車庫で行われ、関係者約四十人が除雪車両運行の安全を祈願しました。

神事の後、阿部幸悦町長が「オペレーターの方々には、健康に十分気を付けて効率よく除雪作業を進めていただきたい」とあいさつ。

続いて除雪車の始動式が行われ、関係者は除雪に対する心構えを新たにしていました。



除雪の安全を祈願する関係者

除雪作業にご協力をお願いします

円滑な除雪作業には、町民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。今年も次の点について特にご協力をお願いします。

◆除雪作業は午前二時三十分から午前六時三十分終了をめぐに行われます。区域や路線により時間差は生じますが、ご理解ください。

◆道路上に違法駐車や故障車の放置はしないでください。排除される雪により損傷することがあります。

◆除雪車に近づくことは大変危険ですのでやめましょう。また、二十以上の車間距離をとり、無理な追い越しはしないでください。

◆除雪車が戸口に雪を置いていくことがあります。各戸で取り除くようご協力をお願いします。

◆屋根や宅地の雪を道路に放置することは除雪作業の妨げになりますのでご注意ください。

ださい。

◆流雪溝を利用する場合は、投入口のふたが開いていることが周囲に分かるように配慮し、使用を中断するときや使用後はきちんとふたを閉めましょう。

このほか、木の枝など除雪作業に支障のあるものについては、係の職員が切り落としなどをお願いにあがることもありますのでご協力ください。除雪に対するお問い合わせは役場建設課（69―2115）まで。

健康で心豊かな生活を

平成15年度東由利町健康と福祉のつどい



▲劇団「ぜんまい座」の公演



▲講演する岡村昌幸氏

「福祉と健康のつどい」が十一月二十一日、有鄰館で行われ、出席したことぶき大學生ら約二百人が、健康で心豊かな生活について考えを

その後、昭和町の劇団「ぜんまい座」の皆さんが、寸劇「老いゝみんなが行く道通る道」を公演。高齢者がいる家庭の日常生活を、秋田訛りを交えた会話やこっけいな動きで演じ、会場を沸かせました。

深めました。はじめに、由利地域振興局福祉環境部長の岡村昌幸氏が「長寿を満喫し、実り豊かな人生を送るために」というテーマで講演。高齢者が心と体の健康を保持増進していくための秘訣をアドバイスしました。

日ごろの訓練が大切！ 防災訓練



防災訓練が十一月二日、館合地区で行われ、町消防団や地元婦人消防隊、地域住民ら

約二百人が本番さながらの訓練を展開しました。この日の訓練では、大規模地震で倒壊した家屋から出た負傷者の救護や地域住民の避難を重点的に実施。また、ポンプ車やバケツリレーによる消火活動が行われました。

▲本番さながらの訓練を展開

参加者は真剣な表情で消火活動や負傷者の救助にあたり、防火意識の高揚と日ごろの訓練の大切さを確認しました。

平成16年4月から消費税が変わります

「総額表示方式」がスタート 事業者免税点 3,000万円→1,000万円

1 値札に支払総額の表示を義務づけ

事業者が消費者に対して、値札やチラシなどによって商品の価格を表示する場合には、消費税額（地方消費税を含む）を含めた支払総額を表示することが義務づけられます。

総額表示方式の例

- 10,290円
- 10,290円
(税込)
- 10,290円
(本体価格9,800円)
- 10,290円
(うち税490円)
- 10,290円
(本体価格9,800円、税490円)

2

業者免税点の適用上限及び簡易課税制度の適用上限が引き下げられます

年間課税売上高

3,000万円 → 1,000万円

2億円 → 5,000万円

事業者免税点制度の適用上限
簡易課税制度の適用上限

個人事業者を例にとると、平成十五年分の課税売上金額が一千万円を超えた方は、二年後の平成十七年に課税事業者となり、平成十七年分の売上等に消費税が課税されます。

(注) 平成十六年四月一日以後に開始する課税期間について適用されます。

お問い合わせ
本庄税務署 (22-2335)

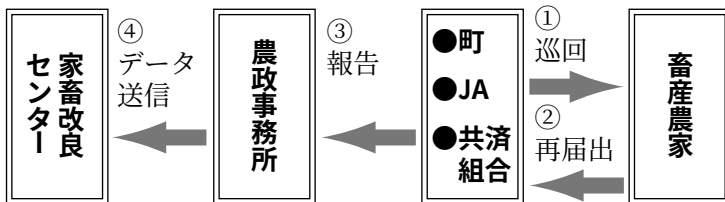
家畜(牛)飼養農家の皆様へ

既存牛の総点検を行います

「牛の個体識別に必要な情報の管理及び伝達に関する特別措置法(牛トレーサビリティ制度)」が平成十五年十二月一日より施行されます。これにより、牛肉の生産から流通までの情報を正確に伝えるため、出生報告や耳標装着、転出・転入・死亡などの異動報告が義務づけられました。

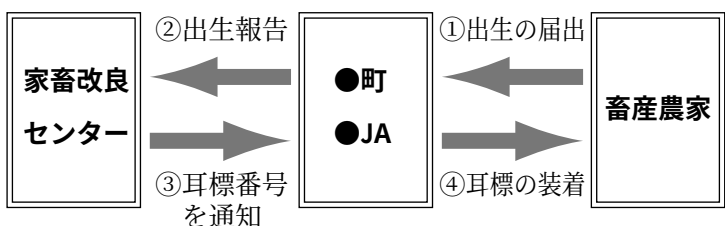
制度を円滑に開始するには、施行日時点の飼養状況等の再届出が必要です。そこで町、JA、共済組合等で畜産農家を巡回し、既存牛の総点検を実施します。巡回日程は十二月十八日、十九日を予定していますので、皆様のご協力をお願いします。
お問い合わせ 役場産業課 (69-2116)

12月総点検の流れ



12月1日以降の異動届出の流れ

(例: 出生)



◎異動(転入・転出・死亡)が生じた際は、速やかに届出をしてください。

同郷の反とバス旅行

東京東由利会



▲小諸城址で記念撮影

東京東由利会のバス旅行が十一月九日に行われ、参加者五十六人が軽井沢小諸城址などの観光と道中の宴会を楽しみました。

当日はあいにくの曇り空で雨の心配もされましたが、参加者は小諸城址や浅間山佐久高原のすばらしい景色を堪能しました。

また、車中では参加者が持ち寄った田舎料理や故郷の思い出話が宴会を盛り上げ、旅の終点東京駅では別れを惜しむ参加者の姿が数多く見られました。

寄宿舎からスクールバスへ

東由利中学校

学校から六 以上離れた家から通う東由利中学校の生徒たちのスクールバス通学がスタートしました。

このスクールバス通学は、今冬からの寄宿舎廃止に伴い、冬期間の通学の不便を解消するために始まったもので、利用する生徒は三十五人。

▲バスを利用する中学生

黒瀬、法内、大台、土場、沢、沼、大琴方面を走る小学校的のスクールバスを併用することになります。

朝のバス停では、中学生と小学生と一緒にバスを待つにぎやかな光景が見られます。



大台自治会が特別優秀賞

全県花だんコンクール



▲特別優秀賞に輝いた大台自治会の花だん

平成十五年度全県花だんコンクールで、本町大台自治会が自治町内会の部で特別優秀賞に輝きました。

このコンクールは、花と緑に囲まれた生活空間を学校・地域などに普及させようと毎年行われているものです。

同自治会の花だんは大台高原に作られており、車などで行き交う人々の目を楽しませました。

このほか、本町からは職域部門・団体の部で母子寡婦福祉会が優秀賞に選ばれています。

地域密着のボランティアを評価

青少年ボランティア賞

全校生徒によるゴミ拾いなど地域に密着したボランティア活動が評価され、このたび東由利中学校が青少年ボランティア賞を受賞しました。

この賞は、国際ソロプチミストというボランティア団体が、同団体の原点でもある「奉仕」の世界的高揚を目指し、審査、表彰を行っているものです。

十月十三日に行われた表彰式では、同校の長谷山祐也生徒会長が全校生徒を代表して表彰を受け、また、「これからもボランティアに力を入れて取り組みたい」と受賞の喜びを語りました。

▲表彰を受ける長谷山祐也生徒会長



子どもの教育を考える

第24回東由利町連合PTA研究集会



▲熱心に講師の話聞く参加者

第二十四回東由利町連合PTA研究集会が十一月十五日、有鄰館で開かれ、保護者や教育関係者ら約百人が参加し、子どもの教育について語り合いました。

はじめに小松守氏（大森山動物園園長）が「はじめは母と子の絆から」と題し、子どものコミュニケーション能力の原点ともなる、母と子の触れ合いについて講演。参加者は、人間の子育てと動物の子育てとを重ねて考えたこの講演に熱心に耳を傾けていました。

講演の後は分科会が開かれ、参加者はそれぞれの立場から子どもの教育を考えました。

東中生3人が入選

第36回中学生の「税についての作文」



▲(右から)仙道恵美さん、赤川雄祐君、小松明美さん

このたび第三十六回中学生の「税についての作文」コンクールが行われ、本荘由利納税関係団体協議会会長賞に東由利中学校の赤川雄祐君、本荘市由利地区納税貯蓄組合連合会会長賞に同じく小松明美さん、仙道恵美さんの作品が選ばれました。

同コンクールは、次代を担う中学生に税の正しい知識を持ってもらおうと、全国納税貯蓄組合連合会が毎年実施しているものです。



▲パーティーを楽しむ参加者

近隣市町が自慢の味を交換

フランス鴨&ワインパーティー

産品が多数届けられ、それぞれの自慢の味を交換。

また、「ベル・ヴィエントス」の皆さんが演奏するアンデスの伝統音楽がさらに会場を盛り上げ、出席者それぞれがパーティーを楽しみました。

町フランス鴨生産組合（長谷山憲一組合長）が主催する「フランス鴨&ワインパーティー」が十一月二十二日、有鄰館で開かれ、町内外から出席した約二百人が、用意されたフランス鴨のフルコースに舌鼓を打ちました。

このパーティーは、同組合が自慢のフランス鴨の味をより多くの人に知ってもらうため、また、消費者の方々へ日ごろの感謝を伝えるため毎年行っているもので、今年で十回目を数えます。

当日は近隣市町からワインなどの特

組合関係者は、「皆さんの笑顔をたくさん見られて嬉しく思う。このパーティーをきっかけに生まれた人のつながりを、これからも大切にしていきたい」とこれまでの十年間を振り返りました。

観覧無料

「島根県安来節保存会・東由利」交流 民舞・民謡・ カラオケショー

と き：12月14日(日) 午後1時30分

ところ：湯楽里 大広間

阿部洋二さん（十二ノ前出身・安来節保存会本部道場踊り師範）も出演します。



知っておきたい Q&A

Q. 介護認定を受けていて他の市町村に転出する場合、何か手続きが必要でしょうか。

A. 65歳以上（第1号被保険者）の方が引っ越しをして住所が変わったときは、以前の住所地の市町村で被保険者証の返還を行い、その後、引っ越し先の市町村で資格取得の手続きが必要となります。40歳～60歳未満（第2号被保険者）の方の住所が変わったときは、要介護認定を受けていた方以外、介護保険にかかる手続きは特別必要ありません。

要介護認定を受けていた方は前の市町村から「受給資格証明書」を交付してもらいます。住所が移ってから14日以内に、引っ越し先の市町村へ「受給資格証明書」と「要介護（要支援）認定申請書」を提出すれば、それまでと同じ要介護度の認定を受けることができます。



問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118



「源泉徴収票」が 送付されます

年金だより

老齢基礎年金などは、所得税法上「雑所得」として課税されますが、課税されている方に「公的年金等源泉徴収票」を1月下旬に送付します。

「公的年金等源泉徴収票」は、平成15年中に支払われた年金額・源泉徴収税額・扶養親族等の内訳などが記載されています。2つ以上の年金を受けている方や、年金以外に所得がある方などは、確定申告をしなければなりません。その際「公的年金等源泉徴収票」が必要となります。大切に保管しましょう。

問い合わせ 町民福祉課保健係 69-2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

～免疫力を高めて風邪予防！～

風邪の原因は、その大半がウイルス感染です。空気中を伝わるウイルスは、鼻や口、のどから体に侵入して増殖します。

ウイルスから体を守るためには、免疫力を高めておくことが大切です。免疫力とは、体に入った細菌やウイルスなどから体を守る力のこと。しかし、この免疫力は不規則な生活により低下します。高い免疫力を維持するためには、バランスの良い食事をとることや適度な運動をすること、質の良い睡眠をとることなどに気を配る必要があります。

また、ウイルスが活発になる低温・低湿度の環境を避けるほか、こまめな水分補給やうがい・手洗いをして、ウイルスの侵入を防ぐことも風邪予防には効果的です。

ウイルスに負けないように免疫力を高め、この冬を乗り切りましょう。



十一月家畜市場

東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	22	300kg	464,911円	1,470円
雌	23	275kg	408,541円	1,421円
全 体	45	287kg	436,100円	1,442円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	582,750円	安福165の9	平茂勝	安美金
雌	634,200円	北国7の8	平茂勝	福谷1

木材共販市況

(平成十五年十一月・平均価格
四十五年生～五十五年生)

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上	—	
24～34cm	4,200～5,024	
14～22cm	3,193～3,797	
13cm下	—	
曲 り 材	—	

24～34cmがほとんど元落ち、応札なし。葉枯しの乾燥材であるが、材質が今一つ。16～22cmは全般に弱含み。

林業
だより

木々の紅葉

私どもの目を楽しませてくれた木々の紅葉は、植物色素による現象です。

紅い色は、アントシアニンによるもの。夏から秋にかけて日照時間が短くなり気温が低下してくると、光合成能力が低下し

緑色のクロロフィルが分解して含有量が小さくなり、アントシアニンが増えて紅く色づくのです。黄葉の黄色は、葉に本来含まれているカロチノイドによるもので、秋になると緑色のクロロフィルが分解してカロチノイ

ドの黄色が目立ち始め黄葉となるのです。褐色の葉は、葉に含まれているカテキンなどが葉の老化とともに酸化酵素の働きで酸化して褐色や赤褐色になったものです。

○紅色の樹木(紅葉または類似色)
ドウダンツツジ、ニシキギ、ウチワカエデ、ヤマウルシ、ヤマモミジ、ヤマザクラ、ナラ、ナナカマドなど

○黄色、橙色の樹木
イチョウ、カツラ、カラマツ、ケヤキ、カエデ、シラカバ、トチノキ、ハリギリ、ホオノキなど

(町林業懇話会長 佐藤恒悦氏)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

象潟町から

象潟町営スキー場開き及び安全祈願祭

と き…12月25日(木) 10:00

内 容…今年は昨年度に引き続き、ナイター営業は行わない予定。小・中学生の冬季休業期間中は毎日営業、それ以外は土日・祝日のみ営業。

象潟町商工観光課 43-3200

鳥海町から

鳥海オコジョランドスキー場開き

と き…12月19日(金)

内 容…◇11:00安全祈願祭、12:00営業開始

◇初日はリフト券無料

鳥海町建設商工観光課 57-2204

矢島町から

矢島スキー場開き

と き…12月5日(金)

内 容…10:00 神事、テープカットなど

矢島町企画商工観光課 55-4953

2004エランカップ GSLスキー大会

と き…12月28日(日)

ところ…鳥海高原矢島スキー場

内 容…◇9:10～9:40コースインスペクション

◇10:00～14:30競技

◇15:00～16:00閉会式

◇参加定員400人

申込期日…平成15年11月25日～平成15年12月8日正午必着

矢島町企画商工観光課 55-4953

由利町から

ゆりえもん元旦イベント

と き…1月1日(木) 10:00

ところ…ゆりの里交流センター「ゆりえもん」

内 容…鏡開き、ちびっこ餅つき大会

由利町企画商工課 53-2111

受講者募集

バリアフリー コーディネーター 養成研修

県では、バリアフリー社会の形成を目指し、バリアフリーの基本的な考え方、高齢者・障害者の身体的特性、心理特性、条例を理解し総合的なアドバイスができる人材を育成するための「バリアフリーコーディネーター養成研修」を実施します。

○募集期間 12月5日まで(必着)

○受講料 無料

○研修期間 4日間(H15年12月13日・14日、
H16年1月17日・18日)

○研修開場 サンパティオ大町パティオホール
3階(秋田市)

※応募用紙は町福祉課及び建設課の窓口にて備えてあります。

お問い合わせ

秋田県健康福祉部福祉政策課

TEL 018(860)1316 FAX 018(860)3841

図書室へいこう

公民館がリニューアルして8ヶ月、利用する方々が少しずつ増えてきています。

今回は公民館の中心的機能の一つ、図書室を紹介します。読書、自主学習、パソコン利用などあなただけの公民館利用方法を見つけてみませんか。



児童関係書籍は窓側書棚に。子どもと一緒に絵本を楽しみませんか



▲公民館は皆さんの施設。図書機能を中心に様々な活用法が…

●図書貸し出しは無料

最大五冊、三週間までの貸し出しが出来ます。本を借りる場合は、本の後のカードに必要な事項を記入しカウンターへどうぞ。

●新刊コーナーで新刊確認

基本的に新刊本はこのコーナーにありますので、新しい本が読みたい方はまずはこちらを確認して下さい。

●本の相談は職員まで

「こんな本はありませんか。本がない時は職員に教えて下さい。カウンターにリクエスト用紙を設置しているほか、県立図書館からの本貸出しも可能です。まずは職員に一言相談願います。

●子どもと本を通じた交流を

高橋宏幸先生の童話本をはじめ、国内外の絵本、児童書を備えています。親子で本を中心にした交流の時間を楽しんでみませんか。

●公民館で自主的な学習活動を

学習コーナーなどがありますので、宿題の問題解決、生涯学習活動の調査など自主的な学習活動のために図書室を利用ください。

●公民館は皆さんの身近な施設

有鄰館、朋楽荘、町民体育館の施設利用後、新しい公民館にぜひお立ち下り下さい。公民館図書室は、すぐに行けて、気軽に本を読んだり借りたりできる、生活にたいへん身近な施設です。皆さんの集いの場として気軽な気持ちで遊びにきてみませんか。



新刊本は事務室横の専用書棚に。様々な分野の新刊本があります

今月の一冊

2003
ベスト3
その1

①「デッドエンドの思い出」

よしもとばなな 文藝春秋

②「星々の舟」

村山由佳・文藝春秋

③「空中庭園」

角田光代・文藝春秋

① 癒し小説の白眉。例えば子ども頃、転んで出来た傷は痛いのに、母親に手当をしてもううちに気持ちが悪くなる。そんな幸福感を思い出させてくれるような。

表題作の中にこんな一節がある。へその時の設定や状況とは全く関係なく、無慈悲なくらいに無関係に、幸せというものは急に訪れる。どんな状況にあらうと、誰というように

「奇跡は誰にでも平等に、いつでも待っている」作者の人間に対する温かい思いが、静かに伝わってくる1冊。今年はこの本に出会えて本当に良かった。

②家族全員がそれぞれ、犯した罪を胸に抱えて生き続ける。誰も裁れない代わり、誰も救われない家族小説

誰の傷も深い、目覚めて見る夢は、眠りながら見る夢より百倍罪深い」と言う姉、沙恵の姿が一番胸を刺さる。読了後は、胸に鉛が沈んだように立ち直るのに時間がかかった。今年一番切ない1冊。直木賞受賞作です。

③同じ屋根の下で、それぞれがそれぞれの役割を演じること、家族が成り立つ。本当は全員秘密のかたまりで、各自が違う夢を見ているとしても、幸せの中の嘘臭さ、「家族の禁忌」に触れた問題作。今年一番不気味な1冊。(U)

新着本紹介

12月

うさぎのダンス／小村小芥子

黒い悪魔／佐藤賢一

クライマーズ・ハイ／横田秀実

彼が彼女の女だった頃／赤坂真理

哀愁の東京／重松清

カンパセーション・ピス／保坂和志

瞳の中の大河／沢村稔

断崖 その冬の 林真理子

養老廬司の逆さメカネ／養老廬司

志麻子のしびれ日記／岩井志麻子

ぼくのおじさん／川瀬圭一

くらのかみ／小野不由美

透明人間の納屋／島田荘司

ZOO／Z

太ったんでないのッ／増ふみ・阿川佐和子

白い花散った／時実新子

蹴りたい背中／綿矢りさ

子どもの王様 殊能将之

赤んぼ大將さようなら／佐藤さとし

LAST／石田衣良

anego／林真理子

殺人の門／東野圭吾

さよなら 登壇

九月の四分の一／大崎善生

声に出して歌いたくなる70年代青春の唄／江澤隆志

トキヨール偏愛／林真理子

あらすじで読む日本の名著／小川義男

きよし／重松清

恋はあすき／諸田玲子

デッドエンドの思い出／よしもとばなな

今、何して？／角田光代

不味い！／小泉武夫

草にすわる／白石文

太字は特にオススメ本です

スポーツで秋を楽しむ

町民ビーチボールバレー大会



▲秋空に届けとばかり体育館に参加者の歓声が響いた

十一月十六日、町民体育館で町民ビーチボールバレー大会が実施され、七チーム、六自治会が参加しました。

「小中学生や女性が中心の自治会対抗種目を」と今年からはじめられたこの競技、六人制で行なう、ビーチボールを使つたバレー競技です。参加者たちはスポーツの秋を堪能しました。なお、結果は次の通りです。

- 優勝・大琴A
- 準優勝・蔵新田A
- 第三位・蔵B

お菓子づくりにチャレンジ

わくわくサークル料理教室



▲手作りの味はどうか。「お店のお菓子よりおいしいよ」

十一月十五日に東由利中学校でわくわくサークル料理教室が行なわれ、高瀬小児童および保護者等三十四名が参加しました。挑戦したものはビスケット台ティラミスとフルーツポンチの二種類のお菓子作り。料理教室は毎年会員に人気が高い教室だけに、楽しみながら取り組んでいました。

二十九日は八塩小児童の料理教室が行なわれるほか、十二月にはクリスマスリース作りと上映会が予定されています。

11月 公民館行事から

児童、園児の力作ずらり

第十二回高橋宏幸賞作品審査会



▲真剣な眼差しで感想画作品を審査する審査員の皆さん

十二月二十五日、町民体育館で高橋宏幸賞感想画審査会、公民館で感想文審査会がそれぞれ行なわれました。体育館には児童、園児の力作がずらり。審査員は一点一点真剣な眼差しで審査しました。今回は感想画の部に二千七百八十八点、感想文七十二点の作品が寄せられました。

上位入賞者の表彰は十二月十四日高橋宏幸先生を迎えて有鄰館で行なわれる予定です。また入賞作は十二月二十六日(金)から一月七日(水)までぶれっ所に展示します。

かけがえのない自然のために

本荘法人会が図書寄贈



▲新田教育長から井上校長が環境図書を受け取った

「未来を担う子供たちに、かけがえのない自然、よりよい環境を引き継ぐのは大人の重要な役割」と、このたび本荘法人会(齋藤統四郎会長)から環境問題図書が東由利中学校に寄贈され、十一月十八日に新田教育長から井上校長に図書一式が渡されました。

昭和五十五年度に設立された同会、社会貢献活動の一環として平成十年度から、本荘、由利十五中学校に対し、環境に関する図書寄贈を行なっており、今回の寄贈もその活動の一環です。

情報ボックス

町のバレーボール大会を応援しませんか

平成十五年度家庭バレーボール交流大会が次の通り開催されます。ワールドカップで盛り上がったこの秋、町のバレーボール、地元チームも応援してみませんか。

主催 公民館

体育指導委員会

■期日 十二月一日～十七日

■時間 午後六時三十分

■会場 町民体育館

■問合せ 教育文化課

(六九一三三〇)

スキー場に

遊びにきませんか

今年も大平スキー場が十二月十九日からオープンします。スキー愛好者はもちろん、冬期間の体力増進施設として大いに活用願います。

《営業時間及びリフト料金》

営業時間	リフト料金	
	一般	中学生以下
平日	午後1:30～午後5:30	600円 300円
	午後5:30～午後9:00	600円 300円
土・日・祭日	午前10:00～午後5:30	600円 300円
大会等	午後5:30～午後9:00	600円 300円
東由利町教育委員会		69-2310
大平スキー場ヒュッテ		69-2328

ふなや 七八 むかしむかし

猿と蛙の餅とり

むかしむかし、大晦日の村の家々からべったんべったんと威勢よく餅つきの音がします。

その音を山の上で聞いていた猿とびつきは、村を眺めながら「俺たちも餅を食べたいなあ」「もう正月だからみんなの家で餅つきをしているんだなあ」「うまいんだろなあ」「食べたいなあ……」。すると我慢できなくなった猿とびつきは、良いことを考えたとはかり、山を降りて長者の家にそっとしのび寄りしました。

広い屋敷の庭では、若勢（作男）とめらし（女中）が餅をついています。猿がびつきに目くばせすると、びつきは井戸の側に行つてどぼんと石を投げ込み、「オギャア、オギャア……」と鳴きたてるのでした。その音を耳にした若勢とめらしが「わらしが井戸に落ちたあ」と大声で叫ぶと、屋敷のみんなが飛び出し大騒ぎになりました。

そのすきを見はからつて、餅の臼をかつぎ上げた猿は山へ大急ぎ。びつきの方も後からびよんぴよんと大急ぎ。臼のほやほや餅を

見て、猿とびつきはにっこりです。しかし、欲ごろこが出てきて餅を独り占めしたくなった猿は、「分けて食べるよりここから谷へ転がして、先に追いついた方が全部食べることにしたら面白いだろう」と思い、びつきにも聞かず臼をごろん、ごろん転がり落としたのです。転がり落ちる臼を猿はすばやく追つて行きましたが、足のろいびつきは、びよんぴよんと追つて行きます。ところが、びつきがしばらく行くと、餅は臼から飛び出し、そっくり崖の草むらにあつたではありませんか。びつきは大喜びで餅を食べ始めました。

猿の方は、息を切つて臼を追いかけて行つたのですが餅が飛び出したことなど少しも知らず、ようやく臼が止まったのでそっとのぞいて見ると、中は空っぽ。「しまった」と山へ引き返して見ると、びつきがほやほや餅を食べています。猿は「少し分けてくれや」と頼みましたが、お人よしのびつきも猿の仕打ちに腹を立てていたので、「ほらあ、やるう」と一握りの餅を勢いよく猿に投げつけました。

すると餅は猿の顔に当たり、「あつちちち……」かきむしつた餅は猿の手から離れません。慌てた猿はその手をお尻にあててしまい「あつちちち……」顔とお尻に大やけどをしてしまいました。

猿の顔とお尻は、それから真っ赤になったということです。

（文と絵 石渡力造氏）



季節を詠む

（せせらぎ句会）

リヤカーを押す手にすぐる赤とんぼ	蔵新田 小笠原 トミ
紅葉山親子で広げる十二色	横渡 高橋 ヒデ子
陽のいと十一月となりけり	山崎 小松 良子
時空超え火星身近に十三夜	横小路 小松 丈介
コスモスの迷路に子等をはなちやる	下小路 小松 メサ
夕映えの人影沈む菊作り	高戸屋 小松 敏雄
蛙枯れて水面に浮かぶ鉄気水	中通 小松 順之助
境内に人説く揭示落ち葉踏む	新町 寅田 敏雄
ひつじ田に機械の跡の溝深し	五海保 嶽 石 レイ
石垣を一筋登る鳶紅葉	時雨山 吉川 葉子
口笛も吹けぬ義齒かな小鳥来る	横小路 宮 野 源二郎
閉牧の牛に別れの落ち葉舞う	蔵新田 小野 貞子
山川をからめとりたる霧襖	舟木 大庭 喜右衛門
晴れた日を選びて今日の冬構	蔵新田 小笠原 亮子
新生児室は純白もみじ晴	上里 小野 石路子
総刈田牛叱る声つつめけて	舟打場 高橋 民治郎
稲の貌垣間見てあし山の墓	久保 高橋 典三
積藁に猫の目二つ霜の夜	小倉 遠藤 トミ子

ちびっこ 大集合

元気にすくすく
育ってま～す

むし歯のなかった子
には  マークがつ
いています

～1歳6ヵ月児健診から～



高 沢 匠くん
黒淵 (敦さん)



遠 藤 亜梨紗ちゃん
新町 (鋼大さん)



小 野 快 翔くん
館合新田 (美幸さん)



木 島 悠 奈ちゃん
横渡 (卓也さん)



畠 山 直 樹くん
地下沢 (弘喜さん)



伊 藤 和 磨くん
蔵 (和人さん)



佐々木 海くん
大琴 (豊さん)



佐々木 颯 馬くん
新町 (定幸さん)

アイドルを
さがせ!

小 松 拓 工くん
(宇戸坂・1歳)
お父さん：純 さん
お母さん：寿美子さん
お話し：寿美子さん

名前の由来は？

「何事も自分なりに工夫して楽しい人生を拓いていってほしい」と
思い、『拓工』と付けました」

好きなものは？

「お風呂です。お父さんが帰って来るのを待って、毎日一緒に入
っています。服を脱ぐときは手を上げて上手に脱いでくれます」

家族では誰になついていますか？

「おじいちゃんとおばあちゃんが特に好きで、姿を見つけるとす
ごい勢いで側に行きます」

本人の性格は？

「好奇心旺盛でやんちゃです。興味のある物には、それだけを見
て進んでいきます」

お父さんとお母さんから拓工くんへひとこと

「拓工の笑顔を見ていると幸せな気持ちになります。どんどん成
長する姿も嬉しいです。姉弟3人が仲良く幸せに過ごしてくれ
ることが、お父さんとお母さんの願いです」

ヤング・ジェネレーション



畠 山 春 美さん (大琴・20歳)

—職業は

デンコードー本荘店とローソン東由利店でバイトし
ています。

—趣味は

読書や編み物。最近では、買ったばかりのデジカメで
写真を撮ることに夢中です。

—自分の性格は

好きなことは、とことん追求する性格です。

—理想のタイプは

精神的にも経済的にもしっかりしていて頼れる人。
父のような人が良いですね。

—家族に一言

いつも力になってくれて感謝しています。

データ東由利

住民基本台帳

	10月末人口	前月比
男(人)	2,337	2
女(人)	2,499	— 2
計(人)	4,836	0
世帯数(戸)	1,368	— 1

	10月異動人数	1月からの累計
出生(人)	3	18
死亡(人)	4	59
転入(人)	7	61
転出(人)	6	105

消防・交通

	10月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	15	131
交通事故(件)	1	2
死亡(人)	0	1
傷者(人)	1	2
飲酒運転(件)	1	1
酒気帯び(件)	1	3

12月の行事予定

- 2日 心の健康づくり講演会
予防接種(個別・ツ反)
- 4日 予防接種(個別・BCG)
- 8日 合併説明会(克雪センター)
- 9日 合併説明会(住吉館)
食生活改善講習会
- 10日 合併説明会(袖山館)
- 11日 保健対策推進協議会
- 12日 機能訓練教室
- 14日 高橋宏幸賞表彰式
- 16日 議会定例会(～19日)
- 18日 第11回本荘由利一市七町
合併協議会
- 20日 わくわくサークル
(クリスマスリース作り)
- 23日 天皇誕生日
- 24日 中学校終業式
- 25日 小学校終業式
予防接種(個別・三混)
- 26日 役場仕事納め
- 1/5日 役場仕事始め



東由利

郷土の野草

NO.226

ハツカ

(シソ科)

文・写真 小松忠正氏



北海道から九州までの比較的湿り気のあるところを好んで生え、時には群生することもある多年草です。茎は方形で、葉は卵形から長楕円形で不揃いな鋸歯があつて対生し、ともに軟毛があります。高さは40～60くらい、上部の葉腋に白色から淡紅紫色の唇形花を輪生してつきます。ガクは5裂し、裂片は狭三角で長さは3～4くらい、全体に特有のにおいがあります。この草からハツカ油を採り、鎮痛や健胃薬など数多くの薬品が作られています。

戸籍の窓口

(10月21日～11月20日届出)

●お誕生おめでとう

10/22 佐藤 駿く 由宏 黒淵
10/28 長谷山 星 奈ちゃん 直人 地下ノ沢
10/31 畠山 結衣 衣ちゃん 幸章
11/3 小松 ルカ 茂理 明枝 新町
11/3 小松 ルキ 茂理 香明 田代
●ご結婚おめでとう
11/8 浅井 充さん 象潟町 蔵新田
10/22 遠藤 亜希さん 仙北町 小倉
10/22 今野 亜希さん 仙北町 小倉

●こめい福をお祈りいたします

11/19 小野 タエさん 蔵新田 久美子・母・新町
11/14 遠藤 昇さん 蔵新田 実・父・横小路
11/9 伊東喜三郎さん 蔵新田 ハツエ・夫・横小路
11/6 渡辺ツネ子さん 蔵新田 民蔵・祖母・石高
11/3 佐藤 征進さん 蔵新田 良太郎・妻・館新田
10/27 遠藤トメ子さん 蔵新田 辰雄・祖母・野田
10/26 遠藤松治郎さん 蔵新田 清榮・妻・蔵新田
10/22 木島ユリ子さん 蔵新田 清榮・妻・蔵新田

読者からの投稿～珍しい色特集～



「ピンク色のカニ」
投稿者 上通 小松 伸 行さん



「三色のぶりっこ」
投稿者 Aコープ東由利店 横山 一也さん
皆さんからの珍しい写真や面白い写真をお待ちしています。

おれ

(10月21日～11月20日)

広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
細貝美穂子さん(幸手市)、小笠原諒治さん(本荘市)、小野勤さん(千葉市) 社会福祉協議会に次の方から芳志が寄せられましたのでご紹介いたします。
木島憲悦さん(秋田市)、遠藤辰雄さん(野田)、横山次雄さん(本荘市)、渡辺民蔵さん(石高)、佐藤ルリ子さん(時雨山)、高瀬川教師の会、秋田藤丸会



ほっとひといき

冬期間の寄宿舎生活に代わって、東中生のスクールバス通学が始まりました。雪に覆われる東由利町の冬、時に楽しい、時に過激な話題をクラス中に提供し続けてくれた寄宿舎が無くなるのは、寄宿舎に入らなかった私にとっても寂しいこと。その話題の一つ一つと一緒に当時の学校生活を思い出し、ちょっとしみみりした気分です。(晃)